

IEEE Sendai Section 設立 25 周年記念講演

講演タイトル： 人道的地雷除去技術とウクライナへの支援

講演者： 佐藤 源之 氏（東北大学 名誉教授）



講演概要：

アフガニスタンなど地雷被災国での人道的地雷除去活動が 20 年以上行われてきた。埋設地雷検知には電磁誘導を原理とする金属探知機が主として使われているが、地雷検知犬や、地雷検知マウスの利用も重視されている。また大型重機による機械除去も併用されている。我々は地雷検知・除去の効率と安全性を高めることを目標に、金属探知機に加えて地中レーダ(GPR)を使用する新しい地雷検知センサを開発し、カンボジアで実展開してきたが、今年に入りウクライナ国内での利用を開始した。本講演では人道的地雷除去活動を紹介し、電波工学を利用した地雷検知技術とウクライナでの利用について紹介する。

講演者略歴：

1980 年東北大学工学部通信工学科卒業、1985 年同大学院工学研究科情報工学専攻修了。工学博士。1997 年より東北大学東北アジア研究センター教授、2023 年 3 月定年退職。東北大学名誉教授。IEEE Life Fellow。2020-2021IEEE 仙台セクション Chair。IEEE GRSS (Geoscience and Remote Sensing Society) Education Award (2012), 河北文化賞 (2023) など受賞。